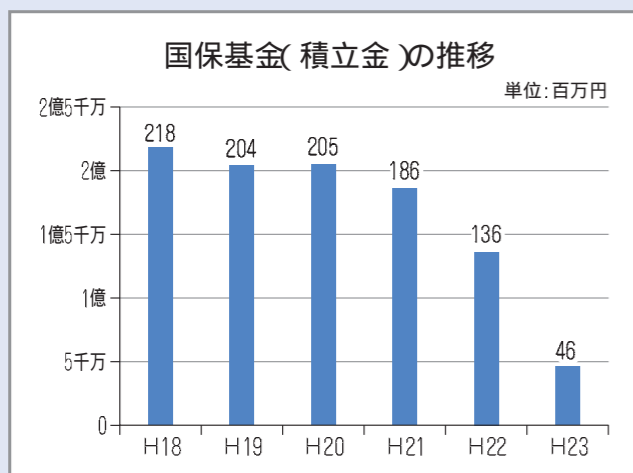


基金底をつく! 約15%の負担増



※平成24年度当初予算で4500万円取り崩しました。

国保税
なぜ引き上げるの？

医療費の増加に伴い、国民健康保険税の引き上げが町執行部から提案されました。

平成18年度と平成23年度の給付費が約33%増加しており、ここ数年毎年国保基金を取り崩さなければならぬ状況にあります。今年度の当初予算で、

医療費の増加に伴い、国民健康保険税の引き上げが町執行部から提案されました。

平成18年度と平成23年度の給付費が約33%増加しており、ここ数年毎年国保基金を取り崩さなければならぬ状況にあります。今年度の当初予算で、

国保税 なぜ引き上げるの？

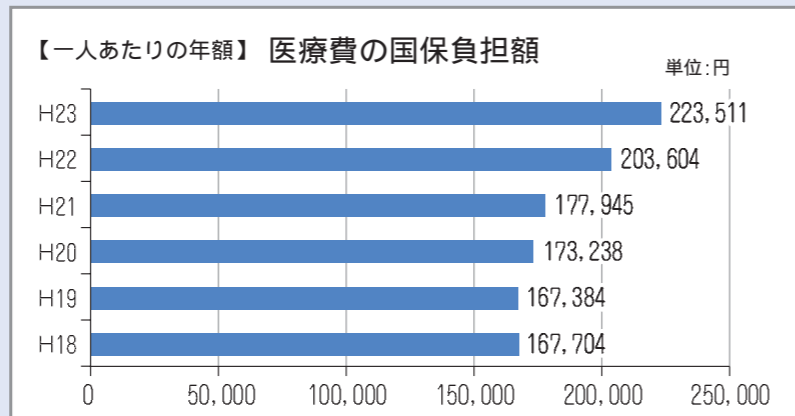
も、ほぼ全額を取り崩す予定で、厳しい運営状況となっております。

国保基金は、新型インフルエンザや新たな伝染病が発生・流行した場合に備え、ある程度保有しておく必要があります。

このような状況を踏まえて、税額の引き上げが行われました。

一人あたりの国保負担額

5年間で
約33%増
55,807円



試算すると…

夫：50歳 所得157万円 固定資産税64,000円
妻：45歳 所得85万円 固定資産税0円
母：76歳 所得0円(年金収入のみ)
子：18歳

改定前税額(年額) 312,600円

改定後税額(年額) 367,000円

54,400円の負担増
増加率17.4%

夫：68歳 所得85万円 固定資産税124,600円
妻：64歳 所得31万円 固定資産税0円

改定前税額(年額) 178,600円

改定後税額(年額) 200,600円

22,000円の負担増
増加率12.3%



平成23年度 町成人式

今定例会では、町振興公社の事業報告など5件の報告、専決処分承認や一般会計補正予算など15件の議案を審議し、全議案とも可決しました。また、議員より提出された意見書提出に関する3議案も可決しました。

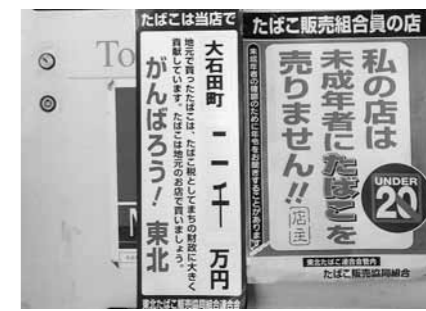
町長の積極的な介入を 若者の自由な発想に期待

婚 芳賀清議員
婚活事業は町長が本部長になり積極的に介入すべきではないか。商工会青年部、農協青年部、町の有志で第1回の会合を開いたところ、実行委員を募集することになった。若い人たちは責任を持たせてほしいとの声があるので、一定の責任を持っていただいたうえで、自由な発想で事業を行ってほしいと考えている。

入 小玉勇議員
札監視員5人の入選は、弁護士や税理士、建築士などを予定。具体的には今定例会後に人選する。

中 星川久議員
国方正県との友好関係について現在の状況は、中国側の窓口が閉ざされたため、4年前から具体的な活動は行っていない。

町 村形昌一議員
内でのたばこ購入促進対策は、啓蒙はしていくが、町内の販売店は現在減少しており、現実的に厳しい状況だ。



豪 村岡藤弥議員
雪による町施設の被害が多い。道路だけでなく町全体の除雪に関する協議会を立ち上げる考えは、業者に対し、各課が個別に除雪を依頼したが、除雪が間に合わなかった除雪に関する検討委員会を立ち上げたい。

国 遠藤宏司議員
保税の増額を抑えるための施策は、国保会計を県、国単位で運営できないかとの問題提起をしている。

振 関幸悦議員
興公社常務の後任者選任の時期は、公社からは、繁忙期であるお盆までには人選したいと聞いている。